

ゆわく 歳時記

豊かな自然の中
イベントが満載。

- 1月 氷室の仕込み (最終日曜日)
- 2月 雪景色が美しい
- 3・4月 浅野川の畔に桜咲く
- 5月 新緑輝く山里 青葉のお楽しみ市 (第3日曜日)
- 6月 鯉祭り (3日) 氷室開き (30日)
- 7月 蛭観賞 ゆわく伝承夏まつり
- 8月 避暑を愉しむ
- 9・10月 お月見の夕べ 秋の夜長の温泉三昧
- 11月 紅葉燃ゆる
- 12月 金沢の冬の味覚が満載 (カニ・寒鰯など)



■ 金沢湯涌創作の森
文化財的価値のある古民家群を工房や研修施設に改修したもので、工房では版画染織の創作活動ができます。



金沢湯涌 創作の森



■ 氷室の仕込み・氷室開き
かつて将軍家に「雪氷」を献上した歴史に由来する伝統行事です。山里の湯町に漂う情緒の中で、厳かな歴史風情をご堪能ください。



■ 鯉祭り
約90年ぶりに復活した湯涌薬師寺の祭礼です。鯉を神前に供えて無病息災を願うこの祭りの期間中は、総湯にて草蒲湯をお楽しみいただけます。



■ 青葉のお楽しみ市
青葉の季節に行う行事で、温泉街を歩行者天国にし、旅館・商店などの味自慢・腕自慢の露店が数多く並ぶ味覚市です。風薫る温泉街をのんびり歩いてみませんか？



■ 紅葉燃ゆる
秋の実りも味わいを増す頃、紅く染まる医王の山を眺めながら湯に浸る。山里の湯涌温泉ならではの醍醐味を最も堪能いただける季節です。

ゆわく 八景

見る 知る 楽しむ。 ちよと寄り道がおもしろい。

お湯と料理を堪能した後は、ちょっと寄り道がおすすめ。温泉街には豊かな自然はもちろん、藩政時代の名残りを感じさせる建物や、文化体験ゾーンなど見どころがいっぱいです。



■ 金沢湯涌江戸村(仮) 農家ゾーン
温泉街の一面に古民家を移築して、湯町散策の愉しみを演出しました。四季を通じてさまざまなイベントを開催しています。



■ 金沢湯涌みどりの里
自然とのふれあいを目的に、果樹園・うづろ園・芝生広場などがありそば打ち体験(要予約)や朝市が好評です。



■ 野外ステージ
竹久夢二のデザイン画、絵、詩を記した野外ステージ。時に華やかな舞台として、時に幻想的な光のモニュメントとして街に賑わいをあたえています。



■ 白鷺の足湯
湯涌の景観に調和した佇まい。金箔、戸室石、木格子と金沢伝統のマテリアルで構成された足湯は、湯の街散策の途中、足元から疲れを癒してくれます。



■ 竹久夢二 歌碑
湯涌逗留中の夢二が彦乃との愛を歌った「湯涌なる山ふところの小春日に」で構成された足湯は、湯の街散策の途中、足元から疲れを癒してくれます。



■ 氷室小屋・薬師寺
かつて将軍家に「雪氷」を献上するために建てられた氷室小屋。今も大寒の雪を詰め込み、湯涌温泉の歴史の伝統行事として復元保存されています。



■ 湯涌温泉総湯 白鷺の湯
●営業時間 / am7:00~pm10:00
●休業日 / 毎月第3木曜日
●入場料 / 大人(中学生以上)350円 中人(小学生)130円・小人(6歳未満)50円



■ 玉泉湖
温泉街の奥まった所にある周囲約500mの湖で、ほとりには水芭蕉やカジカガエルなどが見られる散策道があります。



ゆわく 散策



湯涌温泉マスコット「湯太」

今を昔に。 大正浪漫の街散策。